

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

グループミッション

世界の人々の豊かな生活と地球環境の未来に貢献する「Global Kawasaki」

事業利益率
8%事業利益率
10%超税後ROIC
WACC+3%以上

② 中長期の経営戦略

1. 既存事業の強化

精密機械・ロボットやパワースポーツ&エンジン等の量産系事業、航空宇宙システムやエネルギーソリューション&マリンの受注系事業の安定化

3. 事業ポートフォリオ変革

選択と集中により将来の柱となる新事業育成と既存事業間のシナジー促進で持続的成長を追求

2. 注力フィールド展開

安全安心リモート社会、近未来モビリティ、エネルギー・環境ソリューション（液化水素サプライチェーン商用化）に積極投資

4. DXと人財育成

AI活用による業務プロセス効率化と新ソリューション創出、多様性尊重による挑戦し続ける組織構築

③ 対処すべき課題

① コンプライアンス強化

- ・ 潜水艦修繕・船用エンジン事業での不正事案を受け、2024年4月に特別推進委員会を設置
- ・ 不正ができない仕組み構築、不正発見強化、組織風土・意識改革の3柱で再発防止を推進
- ・ 外部有識者による特別調査委員会での中立的な事実調査と再発防止策の提言を実施

② 経営環境への対応

- ・ 米国関税政策による各国景気減速と地政学的リスク（中国経済停滞、米中関係緊張）に注視
- ・ 適正販売価格実現、コスト競争力強化、サプライチェーン多様化に継続的に取り組む
- ・ キャッシュ・フロー創出力強化と有利子負債削減に向け投資を厳選

③ セグメント別競争力強化

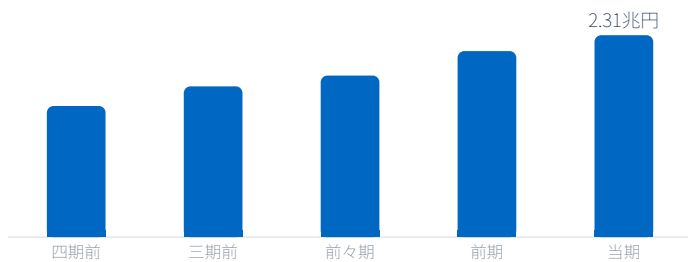
- ・ 航空宇宙システムで防衛力強化7分野への取り組みと脱炭素技術開発を推進
- ・ 車両事業でダッカ6号線・米国R211の納入スケジュール遵守と品質向上を達成
- ・ 液化水素運搬船・水素関連製品の2030年商用化に全社一丸で取り組み

面接で使えるポイント

- ・ グループビジョン2030で2030年度事業利益率10%超を目指し…
- ・ CO-CREATION PARK KAWARUBAで約2,000名超の来場者を集め…
- ・ コンプライアンス違反を受け組織風土を抜本的に変える覚悟で、不正ができない仕組みと外部有識者による監視体制を構築している

証券コード 7012

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



暗記する数字3つ

連結売上高
2.31兆円営業利益率
－（未開示）財務健康度
35点 / 100点要するに
川崎重工業株式会社の事業概要

...

主力事業・セグメント

- ・ Powersports・エンジン 29.5%
- ・ 航空宇宙Systems 26.6%
- ・ エネルギーソリューション・水産 18.8%

強み・特徴（公開データから）

- ・ 連結売上高2.31兆円の大企業
- ・ 将来性評価は晴れ
- ・ 東証プライム市場上場

※要約はAI生成のため誤りを含む可能性があります

将来性 晴れ / 就活偏差値 61.8（当サイト算出の参考指標）

平均年収
910万円

輸送用機器内 4位/82社

平均年齢
41.7歳

輸送用機器内 53位/83社

平均勤続
15.3年

輸送用機器内 63位/83社

女性管理職
2.6%

輸送用機器内 49位/72社

男性育休
48.0%

輸送用機器内 61位/69社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は...）

直近ニュース一言

参考: 富士通が、ファナック、安川電機、川崎重工業の各社と、NVID

